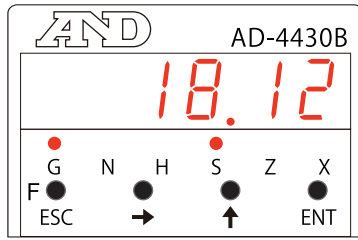
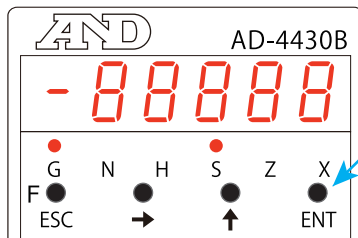


# AD4430B キャリブレーション(校正)の手順 1

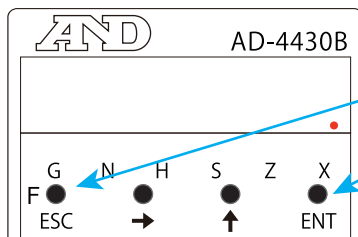


- ① ロードセルを接続
  - ② 電源ケーブルを接続する
- 初期の表示値はランダムです

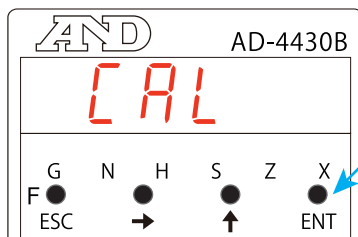


## 表示をオフにする

- ③ 数値が表示された状態で **ENT** を4秒長押しする

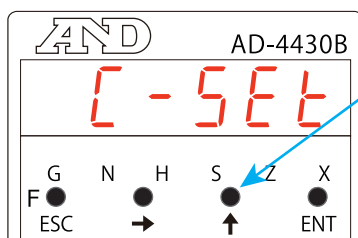


- ④ **F** + **ENT** を押す

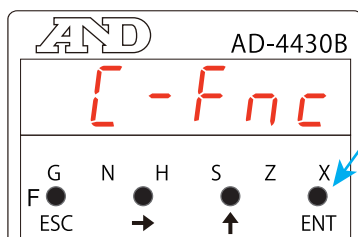


## 小数点の設定

- ⑤ **ENT** を押す

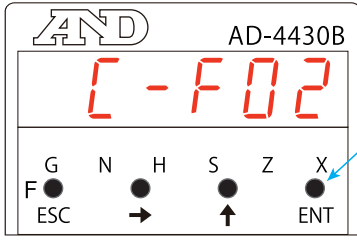


- ⑥ **↑** を押す



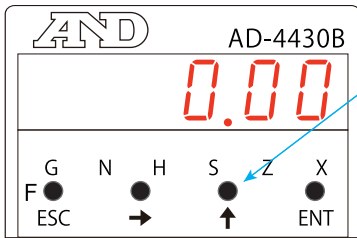
- ⑦ **ENT** を押す

## AD4430B キャリブレーション(校正)の手順 2



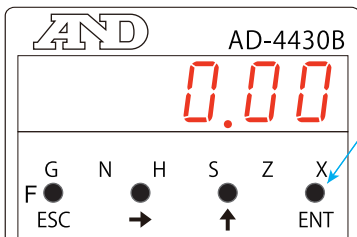
⑦そのまま **[-F02]** を選択

⑧ **ENT** を押す

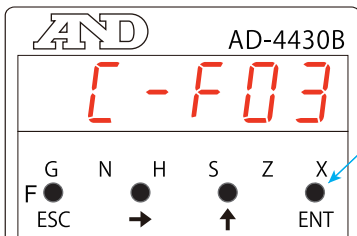


⑨ **↑** を 1～4 回押し、任意の小数点位置を選ぶ

0	0	小数点なし
1	0.0	下一桁
2	0.00	下二桁
3	0.000	下三桁
4	0.0000	下四桁

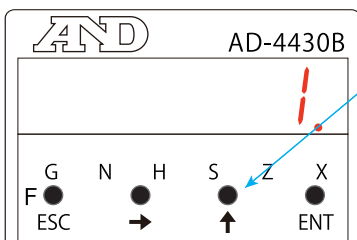


⑩ **ENT** を押す



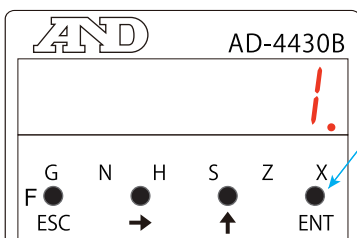
### 最小目盛(跳び数)の設定

⑪ **ENT** を押す



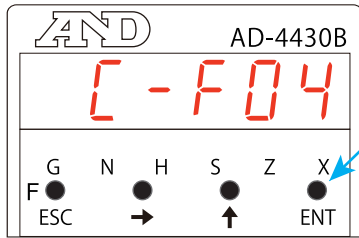
⑫ **↑** を 1～5 回押し飛び数を選択

1	1	1 飛び (1→2→3→4→5)
2	2	2 飛び (2→4→6→8→10)
3	5	5 飛び (5→10→15→20→25)
4	10	10 飛び (10→20→30→40→50)
5	20	20 飛び (20→40→60→80→100)
6	50	50 飛び (50→100→150→200→250)



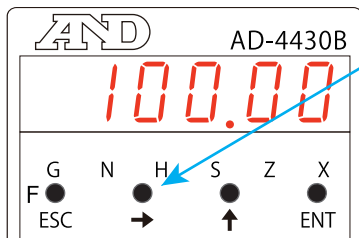
⑬ **ENT** を押す

## AD4430B キャリブレーション(校正)の手順 3

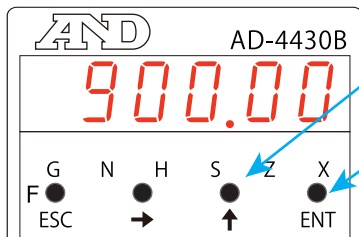


### ひょう量の設定

⑭ **ENT** を押す

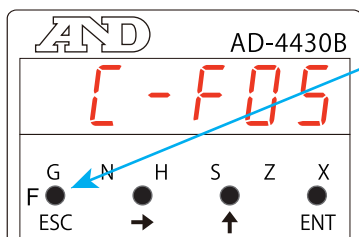


⑮ **→** を押し、値を変える位を選択  
変更する数値が点滅します

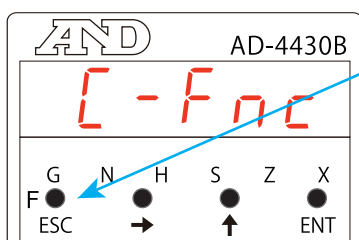


⑯ **↑** を押し、値を選択  
変更する数値が点滅します

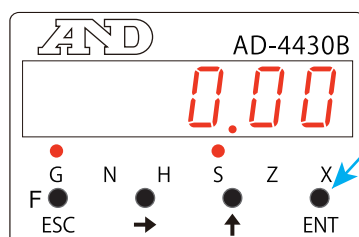
⑰ **ENT** を押す



⑱ **ESC** を押す  
実負荷校正のデータが FRAM に書き込まれます



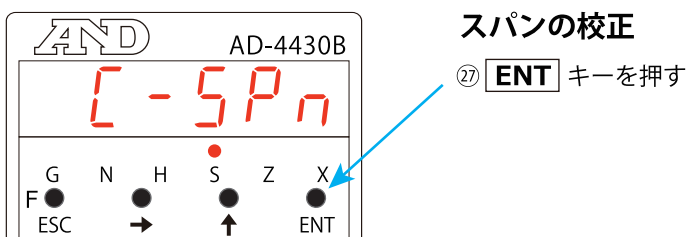
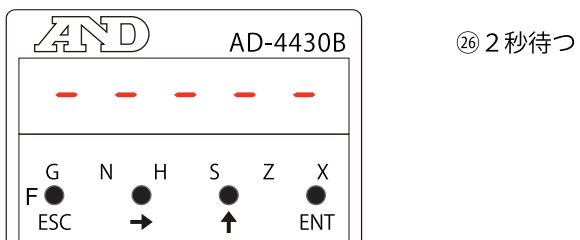
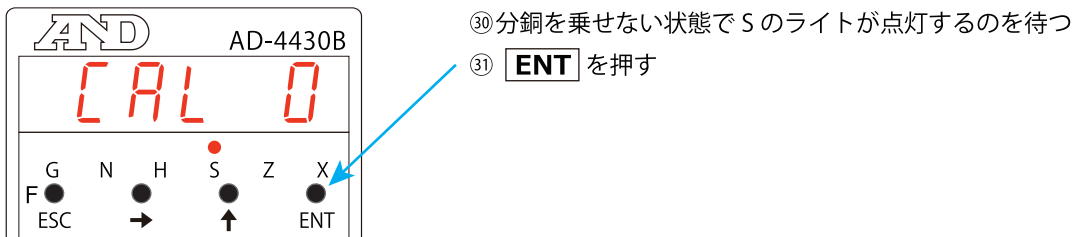
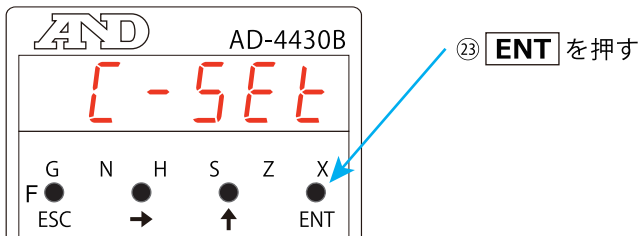
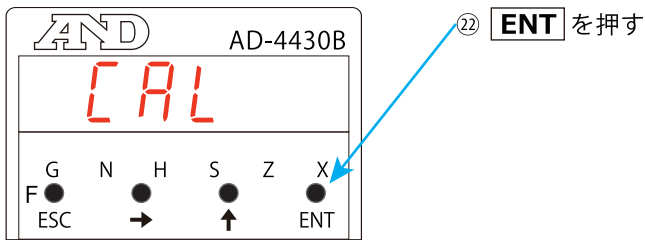
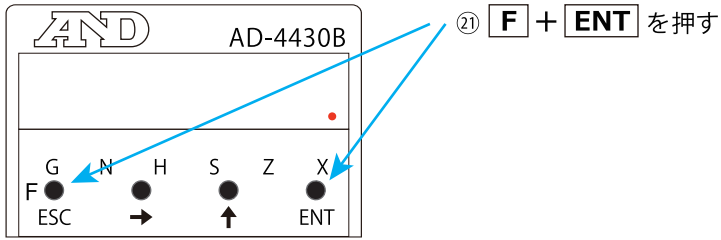
⑲ **ESC** を押す



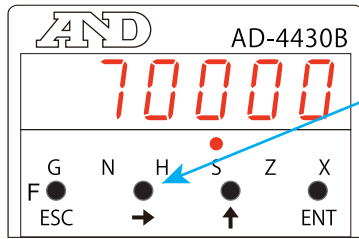
### 分銅校正

⑳ 数値が表示された状態で **ENT** を4秒長押しする

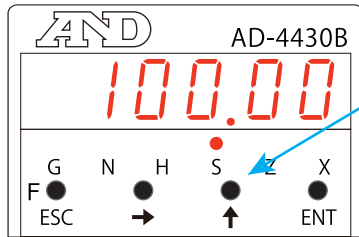
# AD4430B キャリブレーション(校正)の手順 4



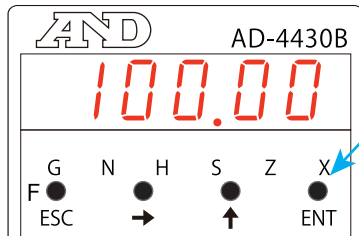
## AD4430B キャリブレーション(校正)の手順 5



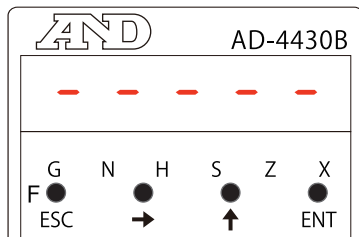
- ⑳ お手持ちの分銅に値を合わせます  
 → を押し、値を変える位を選択  
 変更する数値が点滅します



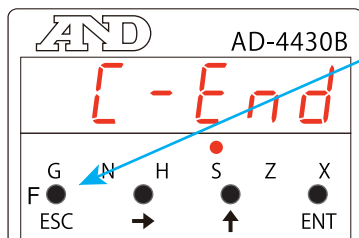
- ㉑ お手持ちの分銅に値を合わせます  
 ↑ を押し、値を選択  
 変更する数値が点滅します



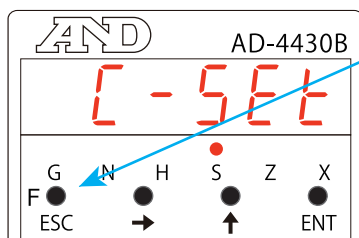
- ㉒ そのまま分銅を乗せる  
 ㉓ Sのライトが点灯したら **ENT** を押す



- ㉔ 2秒待つ



- ㉕ **ESC** を押す  
 実負荷校正のデータが FRAM に書き込まれます



- ㉖ 分銅をおろし、設定完了です  
**ESC** を押し、計量モードに戻ります